



## News Release

2006年1月23日  
株式会社ジュピターテレコム  
(コード番号: 4817 JASDAQ)

### モバイルサービス「J:COM MOBILE」開始 ～ 3月1日からTV、NET、PHONE、MOBILEの4サービス提供へ ～

株式会社ジュピターテレコム（J:COM、本社：東京都港区、代表取締役社長 最高経営責任者：森泉 知行）は、株式会社ウィルコム（本社：東京都港区、代表取締役社長：八劍 洋一郎）と提携し、2006年3月1日からモバイルサービス「J:COM MOBILE powered by WILLCOM」を開始することを決定しました。2月16日からJ:COMサービスエリア（一部エリアを除く）を対象として申し込み受付を開始します。

「J:COM MOBILE」は、J:COM が提供するケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話に続く第四のサービスとして移動体通信を提供するものです。既存の3サービスのいずれかとセットでご加入いただくことにより、モバイルサービスを月額基本使用料2,500円（2,625円[税込]）で提供します。このJ:COM加入者割引は端末2台目以降も適用となり、同2,000円（2,100円[税込]）で提供します。これは、ウィルコムが提供する「ウィルコム定額プラン」（月額基本使用料2900円[税込]）でウィルコム間の音声通話とeメールが無料）をJ:COMブランドで提供するものです。料金は既存のサービスと同様に一枚の請求書でJ:COMが請求します。

優遇通話料金を導入しており、今回新たに設ける「とくとく・トークMOBILE」では、J:COM MOBILEからJ:COM PHONEへの通話が最大125分まで無料（30秒/10円換算 2,500円分）となります。J:COM MOBILE加入者同士はもちろん、ウィルコム加入者とJ:COM MOBILE加入者間の通話も同様に無料となります。また、固定プライマリー電話サービス「J:COM PHONE」のオプションサービス「とくとく・トーク」（月額250円）の加入者はJ:COM PHONE同士の月10,000円無料通話枠をJ:COM MOBILEへの通話についても利用できるようになります。

端末は2005年11月に発売された「WX300K」（京セラ株式会社製、パールオークル/パールシルバーの2色展開）を採用しており、「J:COM MOBILE powered by WILLCOM」のロゴが入ったオリジナルデザインとなります（写真参照）。

J:COMは、3サービスに新たにモバイルを加えることで、従来の「トリプルプレイ」から「グランドスラム」（4サービス）の提供事業者となります。サービスラインアップを強化することで市場競争力を高め、顧客満足度の向上を目指します。また、これにより将来的なFMC（Fixed Mobile Convergence＝固定通信と移動体通信の融合）サービス展開への足がかりを築くことになります。

【 J:COM MOBILE 月額基本料金表 】

		税抜	税込
パッケージ	1回線目	¥ 2,500	¥ 2,625
	2回線目以降	¥ 2,000	¥ 2,100
単体契約	1回線目	¥ 2,762	¥ 2,900
	2回線目以降	¥ 2,095	¥ 2,200

※ J:COM TV、NET、PHONEいずれかに加入のお客様に上記パッケージ料金でのご提供となります。

【 添付資料 】



写真／「WX300K」京セラ株式会社製（左からパールオークル、パールシルバー）

J:COMについて <http://www.jcom.co.jp/>

株式会社ジュピターテレコム(J:COM)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ局統括運営会社です。札幌、関東、関西、九州エリアの20社35局を通じて200万世帯以上(2006年1月現在)のお客様にケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話サービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済みいつでも加入頂ける世帯)は730万世帯(2005年9月30日)です。主要株主は住商/LMI スーパーメディア, LLC.で、ジャスダック証券取引所に上場しています(コード番号:4817)。

この発表文にはジュピターテレコムおよびその関係会社の将来または将来の経営予測に関する事項が含まれています。この発表文で述べまたは暗示しているこれらの事項には、各種のリスク・不確定な要素などが含まれており、従って、将来における当社の今後の実績・活動内容・業績などの実質的結果と異なることがあります。